



この度は GHD キーをお買い上げ戴き誠に有難う御座いました

特徴

GT501A,GT502A,GT502MIL,GT503A,GT504A,GT505A,GT505LA,GT706KIT
の全モデル共 軸受けには 密閉型の精密ボールベアリングを使用しています、
その為注油の必要が無くメンテナンスフリーです

ツマミは ABS 樹脂の削りだし加工後 鏡面研磨した 最高級品を使用していま
す

接点は 銀接点です、経年変化で銀は 黒ずみますが 性能は良好です
(下記接点の お手入れについて もご覧下さい)
機種により 専用のカバーも別売で有ります

接点の手入れについて

接点は銀接点を使用しています ヤスリ(金属ヤスリ、紙ヤスリ、繊維ヤスリ等)がけは
絶対にしないで下さい

接点の清掃は 接点間に紙を挟み軽く圧力をかけ、紙をゆっくり引き抜いて下さい

ベースの手入れについて

クロームメッキのモデルでベースに付いた指紋などの汚れは 軽く息をかけテッシュ
ペーパーで軽く拭き取って下さい

尚 改良の為デザイン 仕様 パーツなどは変更になる事があります

株式会社 GHD キー

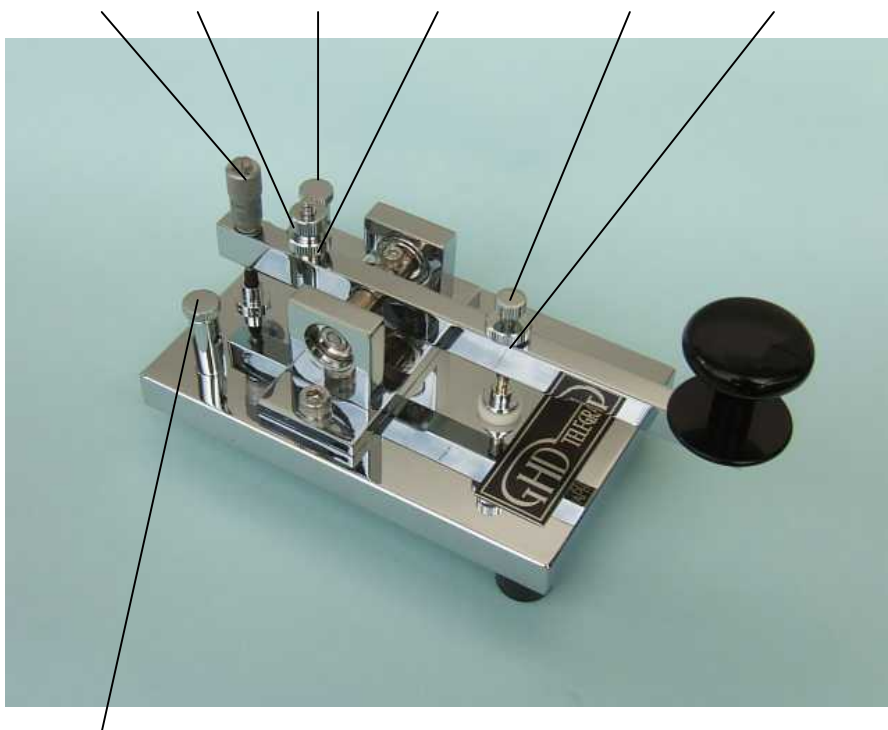
〒981-3326 宮城県黒川郡富谷町明石字下向田 24-14

Tel 022-779-0681 Fax 022-779-0682

<http://www.ghdkey.com>

GT501A, GT502A, GT502M L 調整手順

Ver 7.0208



- 1 マイクロメータの右側のロックネジを緩め、マイクロメータの固定指標の0(左側に有ります)と可動指標の0を合わせます (マイクロメータは1回転で接点間隔が0.5mmとなります、可動指標の10が0.1mmです、出荷時は10になっております)
- 2 のロックナットを緩めネジで符号が出るギリギリの位置に合わせます
- 3 のロックナットを締めます
- 4 のロックナットを緩め、バネ圧をナットで調整し、のロックナットを締めます

尚端子はアース、端子はキー出力です

改良の為、デザイン、仕様等が変更になることがあります

(写真はモデルにより一部違う所がありますが調整手順は同じです)



GT501A



GT502MIL